

各位

第 16 回「日本新薬こども文学賞」 最優秀賞作品決定

日本新薬株式会社（本社：京都市南区、代表取締役社長：中井 亨、以下「当社」）は、第 16 回「日本新薬こども文学賞」において、物語と絵画各部門の最優秀賞を含む 20 点の入賞作品を決定しましたので、お知らせします。

「日本新薬こども文学賞」は、絵本を通じて、未来を担うこどもたち一人ひとりが夢や希望を持ち、健やかに成長してほしいとの願いから、日本児童文芸家協会の後援を得て、当社創立 90 周年にあたる 2009 年に創設したものです。

16 回目となる今回は、昨年 11 月から今年 2 月まで物語と絵画を募集し、全国から物語 1,031 点、絵画 228 点の作品が寄せられました。

応募作品は、絵本作家の山本 省三 氏、かさい まり 氏、小児科医の松永 正訓 氏、他 4 名の計 7 名からなる審査員によって厳正に審査されました。

物語部門最優秀賞は、小林 想葉さん（9 歳：神奈川県在住）の「みけねこマンション」が、絵画部門最優秀賞には、nicolas さん（54 歳：愛知県在住）の「この世を明るくするためにほほえみを描く」が選ばれました。



絵画部門最優秀賞

「この世を明るくするためにほほえみを描く」

[画像のダウンロードはこちら](#)

絵画部門では、本審査とは別に、当社の社員による投票を実施し、ゆじゃりさん（39 歳：神奈川県在住）の「深海探検」、のんちゃんさん（10 歳：北海道在住）の「どこから食べる？」の 2 点を「日本新薬特別賞」として選出しました。またこどもの部の「きらきら賞」には、4 点を選出しております。

当社では、最優秀賞を受賞した物語をもとに、絵画部門の最優秀賞を受賞した、nicolas さんが絵をつけた絵本 2 万冊を制作し、今年 10 月の完成を目指します。

できあがった絵本は、全国の小児科医院などの医療機関や公共施設等を通じて、広くこどもたちのもとに届けられるほか、当社の WEB サイトでも閲覧できる予定です。

第 16 回「日本新薬こども文学賞」受賞作品一覧

物語部門および絵画部門の各入賞作品および作家は、以下の通りです。

【物語部門最優秀賞】小林 想葉『みけねこマンション』

産まれ育った森の木が切り倒され、マンションが建てられるのを知った三毛猫三兄弟のお話です。

猫たち以外にもさまざまな動物が登場し、知恵を絞って人間との共存の道を探ります。作者は小学生ですが、物語の構成力は大人顔負けで、カラスやネズミなど登場する動物たちの配置が見事であると評価され、最優秀賞を受賞しました。

【絵画部門最優秀賞】nicolas『この世を明るくするためにほほえみを描く』

目を引く外国風の絵と水彩のタッチがマッチし、作者のセンスを感じさせます。無表情の月にほほ笑む人物を描くことで、明るい世界になるようにとの願いが込められた作品です。

部門	賞	作品名	氏名
物語部門	最優秀賞	みけねこマンション	小林 想葉
	優秀賞（大人の部）	ドクターテディ	えな
	佳 作（大人の部）	まよなかうんえい会社	宮路 尊羽
		どろぼうとバレリーナ	加藤 英津子
	優秀賞（こどもの部）	神さまとの約束	宮野 文太
	佳 作（こどもの部）	ぼくは何者	廣田 琴美
		みんなみんせみ	雪下 絵菜
絵画部門	最優秀賞	この世を明るくするためにほほえみを描く	nicolas
	優秀賞（大人の部）	強風	routashi
	佳 作（大人の部）	花咲くサーカス団	佐藤 美千子
		どうかな？どうかな？おいしいかな？	うつぎ みほか
	優秀賞（こどもの部）	まつりにあそびにきたりゅう	井上 元貴
	佳 作（こどもの部）	ゆず風呂ペンギン	井上 美和
		お月見露天風呂バス	井上 紫乃
	日本新薬特別賞	深海探検	ゆじやり
		どこから食べる？	のんちゃん
	きらきら賞（こどもの部）	あの雲、ぜんぶマシュマロやったらいいのになあ	仲川 芽衣
		みんなで花火を見ているよ。お目めもキラキラ	石崎 文乃
		神さまたちの通り道	ひまぐろ
		天使がそらをとぶところ	林 慧衣子

受賞作品は、当文学賞 WEB サイト (<https://kodomo-bungaku.jp/>) に掲載しております。

以上